
洛南高等学校附属中学校合格

N. N. さん

洛南高等学校附属中学校合格
四天王寺中学校合格
愛光中学校合格

テーマ 浜学園での自分自身の歩み

「秋霜烈日」

私はこの春から洛南高附属中に通うことになりました。私の経験が皆さんの役に立てば幸いです。

私が入塾したのは5年の4月です。他の習い事の兼ね合いもあり、最レ算数だけを取りました。しかし、公開学力テストの理科の点数が取れなかったので、思い切って、冬期講習を受けることにしました。国語、算数はVでしたが、成績表は最下位でした。でも理科の授業がわかりやすかったので、初めから3科でやっていたら良かったと後悔しました。

6年になり、マスターコースに移りました。不思議なことにクラスはVでした。授業はとても面白くて、最後までVに居続けてやると思いました。3月の公開学力テスト、4月の可否判定学力テストで100傑に入って勢いづいた私は志望校を四天王寺中にして、より頑張り始めました。苦手な理科の生物分野を伸ばそうと思い、5年の公開学力テストの復習をしましたら、6月の公開学力テストで理科の点数が初めて90点を超えました。テストを目一杯活用することをお勧めします。この頃に「秋霜烈日」という言葉を国語のテキストで見つけました。私の金科玉条です。

秋になり、私は四天王寺中の医志コースに確実に合格するため、よりレベルの高い日曜志望校別特訓のL洛南コースに行くことにしました。また、10月の洛南のオープンキャンパスに行ってみて、とても気に入って、帰宅してから母に、「洛南に行きたい」と言いました。入試3ヶ月前の志望校の変更でした。

冬、11月の公開学力テストと洛南高附属中プレ入試で良い成績を収めたのですが、私は気を抜いてしまいました。皆さんは絶対に気を抜かないでください。直前期、電車の中では、図鑑や、ことわざや理科学用語を自分で書き留めた単語帳を読み、また算数は授業中に全部の問題を解くようにしました。

いよいよ入試が始まりました。愛光中の3科は女子がほとんどいないので、とまどいましたが、後の洛南高附属中の雰囲気似ていたので受けて良かったです。四天王寺中はやはり国語が難しかったです。そして、第一志望校の洛南高附属中の試験日が来ました。わからないときは定規を使ってみることをお勧めします。算数は洛南ゆかりの問題もあり、笑いが込み上げました。合格発表で自分の番号を見つけたときはとてもうれしかったです。

最後になりましたが、浜学園の先生、友達、両親には感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。